

1) 問題の意図を理解させるための予備練習をすること。  
2) 何回させてもよいが、評価は、Bの問題を一度で全問  
3) 困難な場合は、声を出して数えなどの遊びを展開。

把握。

a) 音の計数。視覚的な手がかりを排除した、数の内言的な  
特定用具: 不要

⑨ 机の裏を叩いて(動作を見せず)、6打 [ ]

⑧ 机の裏を叩いて(動作を見せず)、5打 [ ]

⑦ 机の裏を叩いて(動作を見せず)、4打 [ ]

B. 以下の④⑤⑥を、ランダム順に出題

③ 手拍子で、6打 [ ]

② 手拍子で、5打 [ ]

① 手拍子で、4打 [ ]

A. 以下の①②③を、ランダム順に出題

【口頭課題】

いくつ たいたか、おしえてね。

- こえを だして かぞえない。
- ゆびを おって かぞえない。

